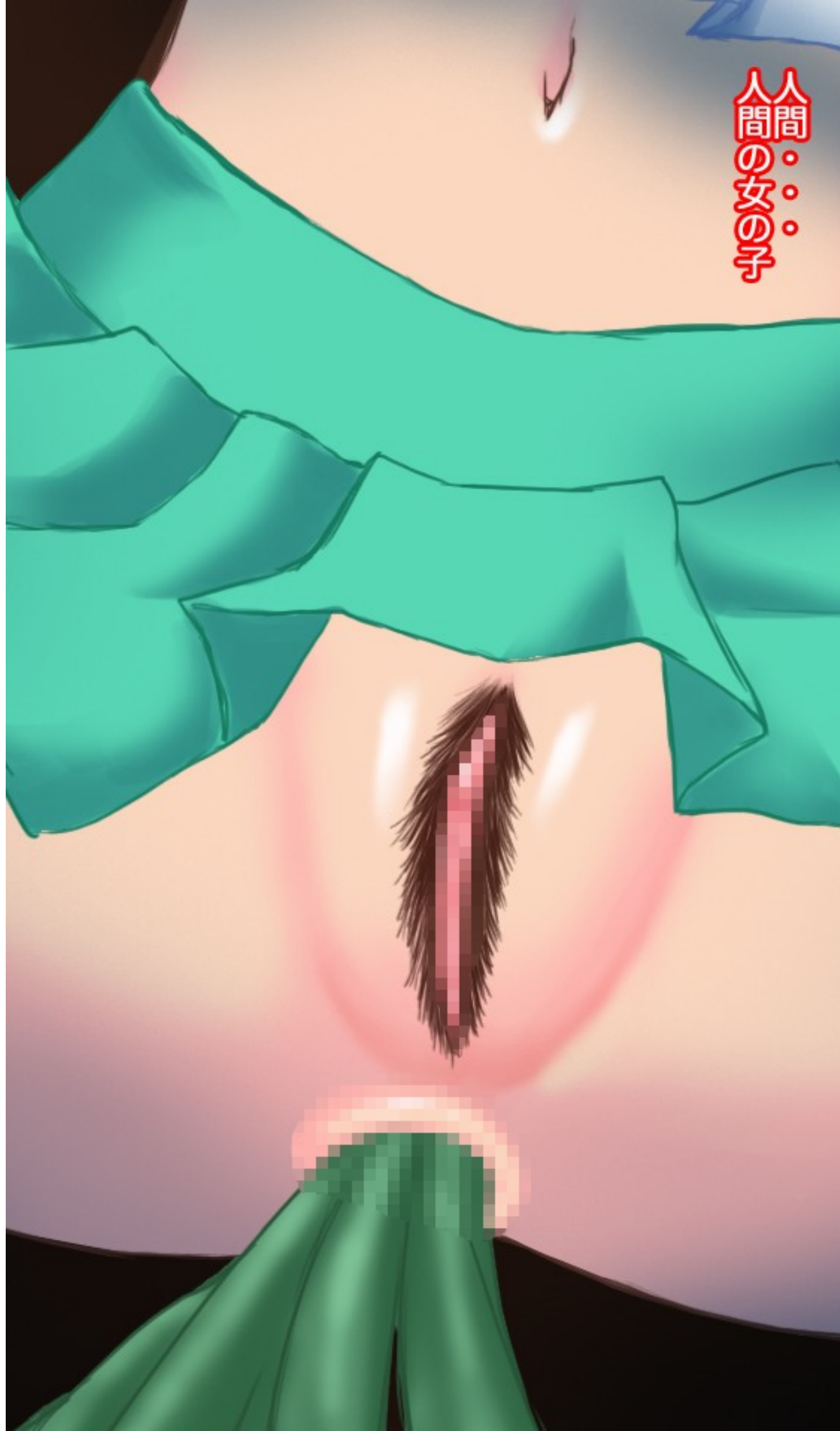


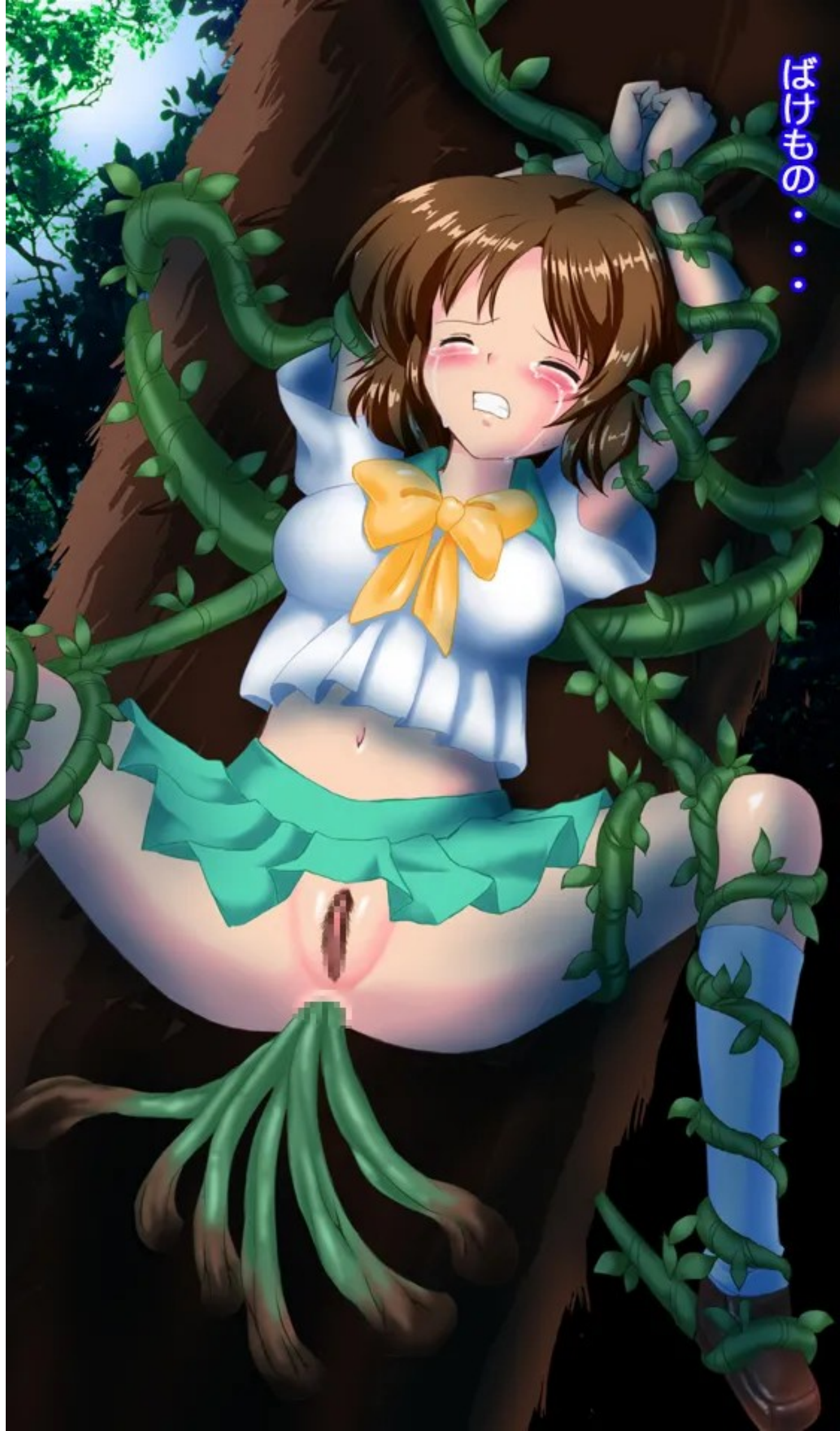


呪霊娘
バケモノのわたしでもかわいいと言ってくれますか？

人間・の・女の子



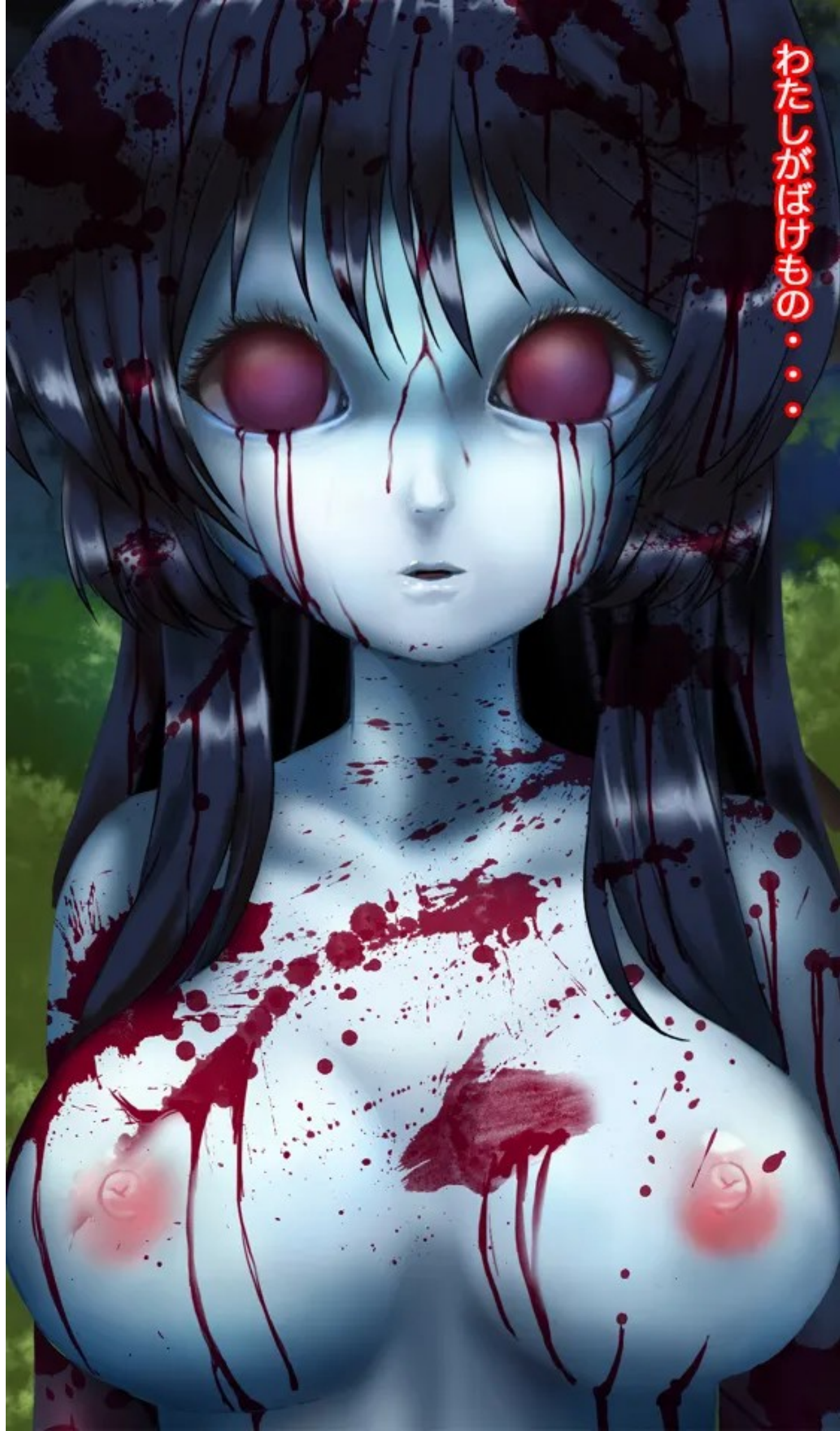
ばけもの・・・



ばけもの・・・？



わたしがばけもの・・・



そうわたしは呪霊娘
あなたたち人間にとっては化け物



震えてるのね
かわいそうに
無理もないわね
あなを置いてね
情けない男と一
緒だったから
一人で逃げるよ
うな



だけでもう大丈夫
あの男とはもうあえない
わたしがあの世に
旅立たせてあげたから

……
……
……
……
ひひ
どい



大丈夫
あなたももうすぐ旅立てる
わたしの命となつて

やめてー
いや



ぴちやぴちや



やめてええー！

きもちわるい！
やめてバケモノ！
あゝいんっ！
あゝひんっ！
やゝやゝんっ！
やゝめてえゝ！

ぴちやぴちや♪





ぴちやぴちや♪
ぴちやぴちや♪

あくんもうだめっ！
もうだつめえ！



ぴちやぴちや♪
ぴちやぴちや♪



どっばあ〜んっ！

ぴち
ちや
ぴち
ちや♪

あ〜ん
いっちゃん
やったあ〜！

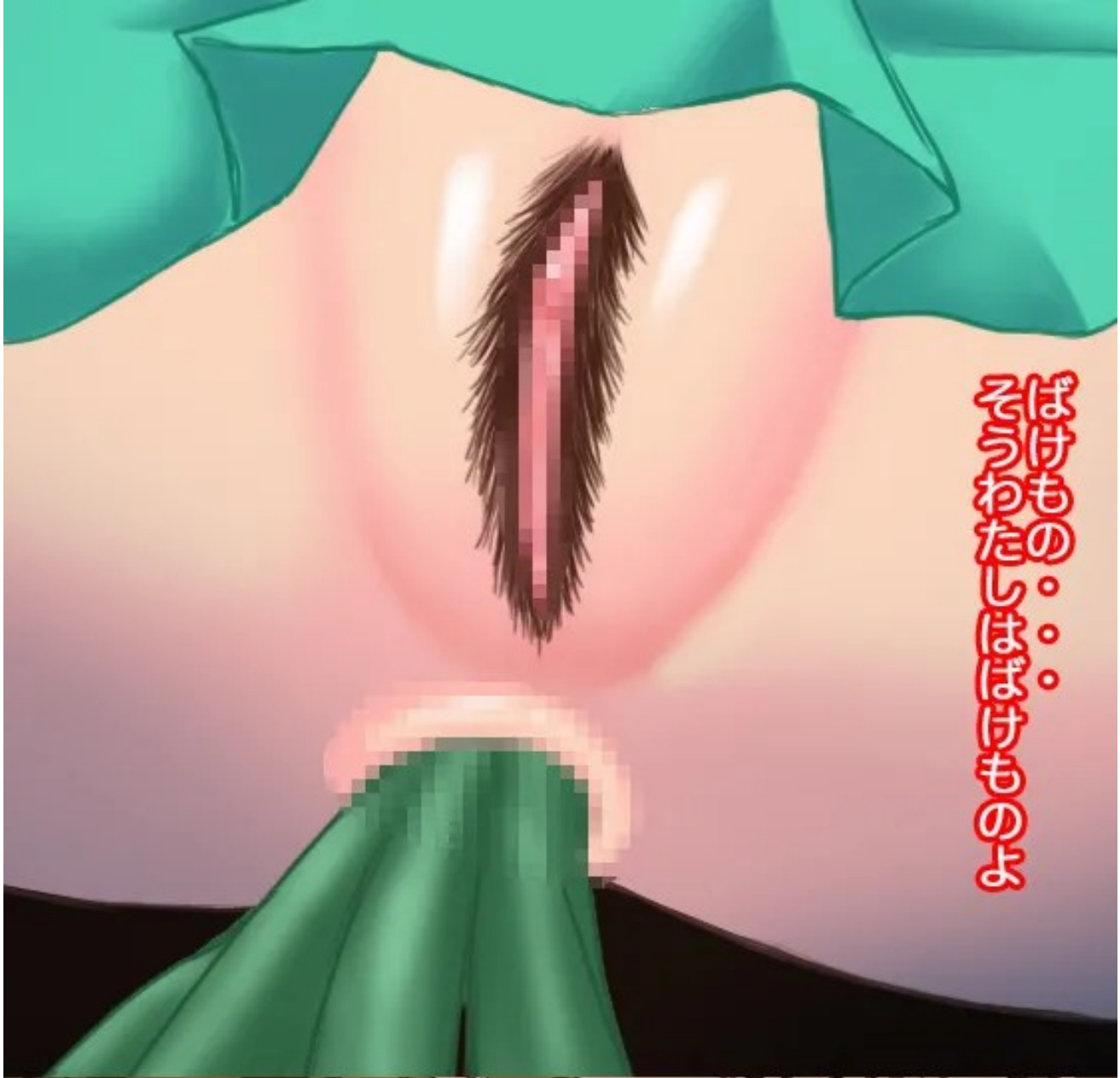


い
い
つ
た
し
ま
っ
た
の
ね
あ
な
た

ぴ
ち
や
ぴ
ち
や
♪
ぴ
ち
や
ぴ
ち
や
♪

ばばぐす
けけもん
ものっ…
…!!

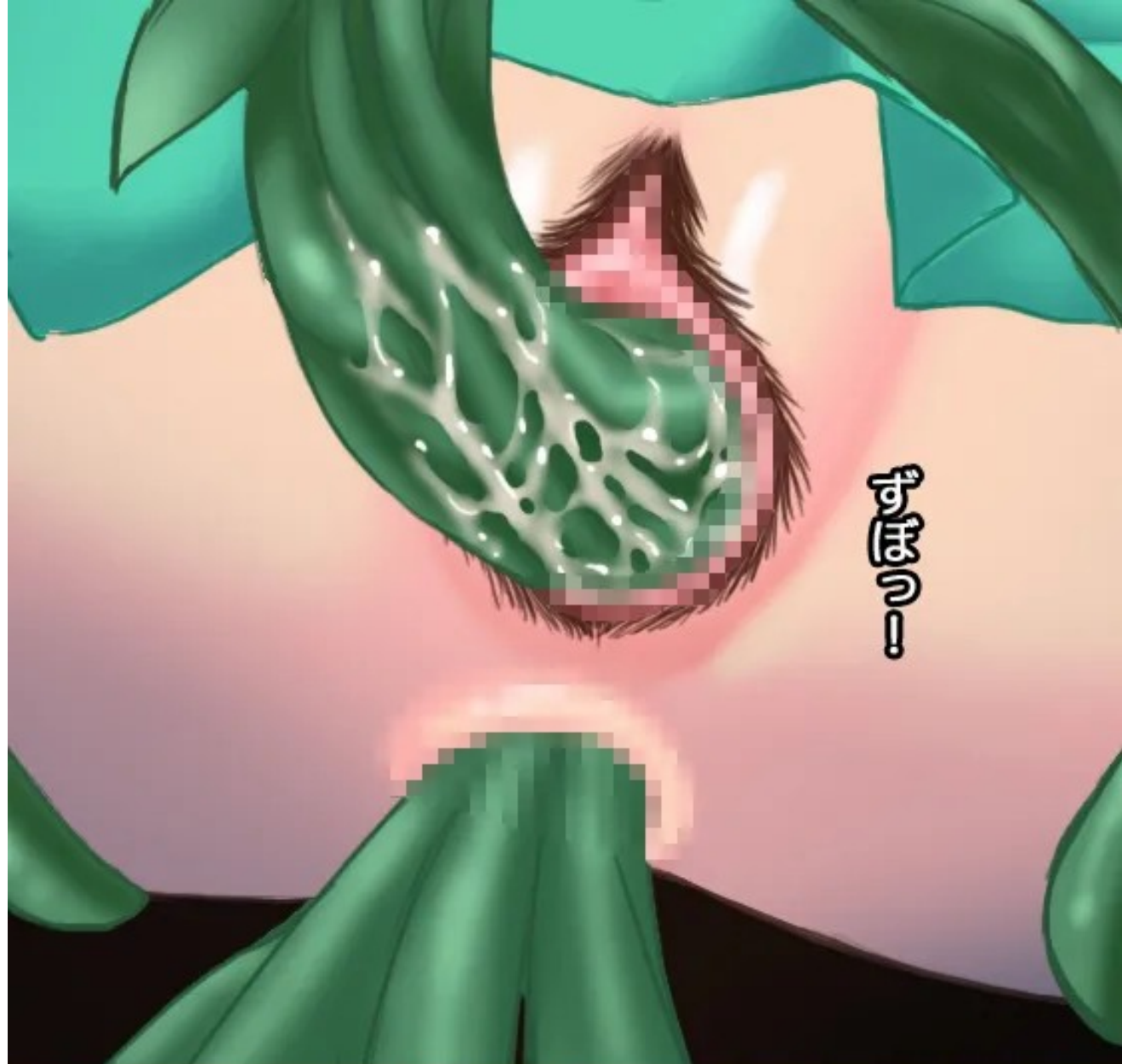




ばけもの・・・
そうわたしはばけものよ



ばけもの！
ばけもの！

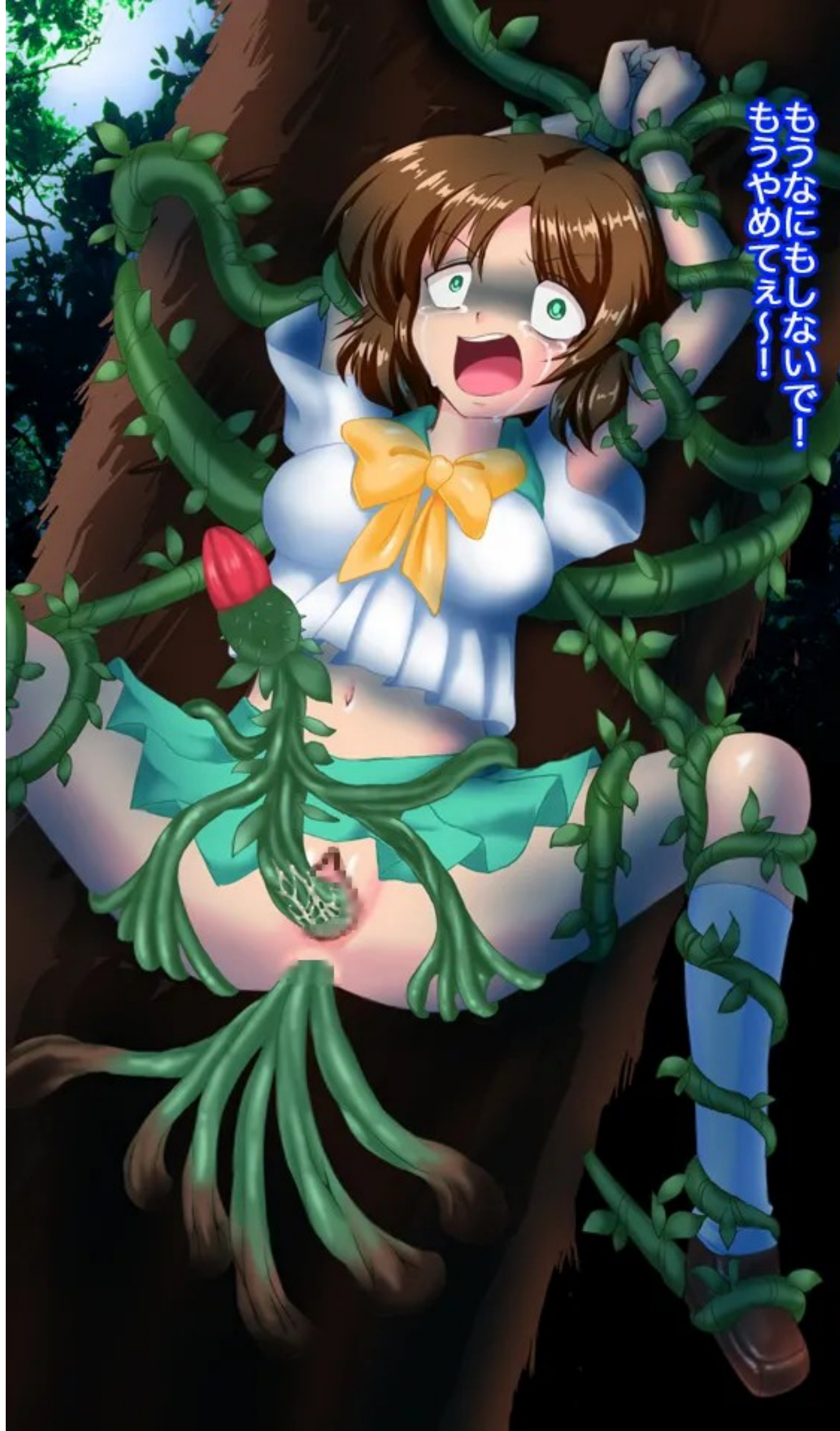


あゝあゝ



あゝあゝ!

もうなにもしないで！
もうやめてえ！





おめでとう
あなたはわたしのために精気を吸われ
消えることが決まったわ

いっやあー！



ばけもの！
死んじゃえ！

……ばけもの



そうわたしはばけもの
おまえたち人間を喰らうばけもの
あらあそこにいるのは人間のオス
待ってて
すぐに喰らってあげるから

さあ悲鳴をあげて逃げるのよ人間
・・・どうしたの？
なぜ逃げないの？



・・・ぼく自殺するために

この森に入ったんだ

だからもう・・・

でもよかったよ

死ぬ前にきみたいなかわいい娘にあえて

わたしがかわいい？

かわいい娘？

わたしばいけものよ

なにをいってるのあなた

ばけもの？

どうして？

そんなにかわいいのに

かわいい？

ほ、ほんとうに

うん

・・・自殺ってどうして？

・・・ぼく、いじめられてるんだから・・・

自殺なんかしないで
お願い

・・・かわいいきみがいうのなら
やめる

ありがとう！
夜になると森は危険よ
だから送ってあげる

ありがとう！

・・・ひとつだけお願いきいてくれる？
なに？

明日も逢ってくれる？

・・・えっ！

あ、あなたさえよければ
わ、わたしはずっとここ、
ここにいますから、
ごめん





彼はわたしに逢う約束をして森を後にした

わたしがかわいい？
わたしと逢いたい？
ばけもののこのわたしに？

う、うれしい
わたしをかわいいといっ
てくれる人が
現れて

・・・彼のためにもうとかわいくなりた

さつき喰らったメスと同じ格好をすれば
彼は喜ぶだろうか？

約束までもってくれたんだね
ありがとう！
あれ？そのかつこ

せ、制服っての着てみたんだけど、
どうかな？



すごく似合ってた最高にかわいいよ！
こんなかわいい娘、僕の学校にもいないよ！

う、うれしい！
わたしもつとかわいくなつてあげる
そこに横になつて





ちゅぽちゅぽ
ちゅぽちゅぽ♪

あっあああ



どう?..
きもちいい?

うん
すっごく
きもちいいよ!





うれしい
もつときもちよく
させてあげるね

うんうんうんうん



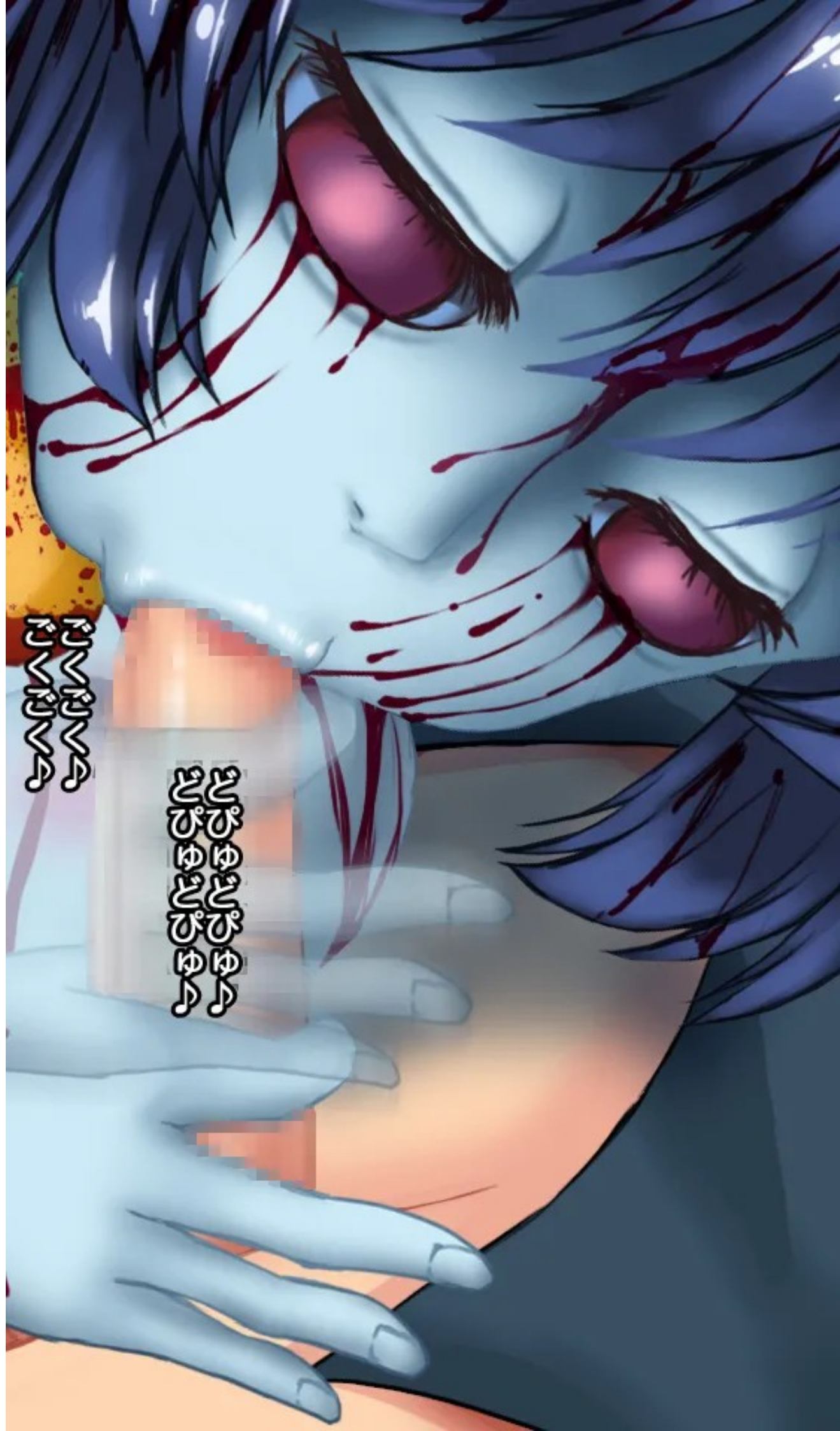
あああゝっ！

も、もうだめ！
いきそう！

しゅんしゅんしゅんしゅん
しゅんしゅんしゅんしゅん

いいわよ
たくさんわたしのお口に出して
全部飲んであげるから







いっぱい出してくれたね
うれしい



はあはあ
こ、こんなにすごいの
生まれ初めてだよ
はあはあ

ほんとっ？っうれしいなあ
じゃあ次は



こっちのお口でもっど



きもちよくおかわり

ふんふん

あげるね

じゅぽぽ

ど、どどど？
きもちいい？

うん
すっごくきもちいいよ！

うれしい！
じゃあもつときもちよくさせてあげる！

じゅぽ♪
じゅぽ♪



じじゅぽぽ♪

あんあんっ!!
あんあんっ!!

あっ!!
うっ!!
あっ!!

あんあんっ！
あんあんっ！

ぼ、ぼく！
もう出ちゃうー！



う、うれしい！

じゅぽ♪
じゅぽ♪

わたしもいつ！
いきそうっ！



一緒にいこうね！

じゅぽぽ♪

うん！

わたしのオマンコの中
あなたのものでもいいばいにしてっ！

じゅぽぽ♪

じゅぽぽ♪

どっぴゅーんっ！

ど
ど
ぴゅ
♪

じ
じ
ゅぽ
♪

ぼ
ぼ
くも！

い
い
っ！
い
っ
ち
ゃ
っ
た
あ
ー！

ど
ど
ぴゅ
♪

じ
じ
ゅぽ
♪

じじゅぽぽ♪

どどぴゅゅ♪

あなたのものがわたしのオマンコの中に
いつぱい入ってくるぅー！

うっ！
うっ！
うっ！



はあはあ
すごくよかったよ

はあはあ
ありがとう！

もう遅いから帰ったほうがいいわ
一人で帰れる？

心配してくれてありがとう
大丈夫ひとりで帰れるよ

帰って行く彼の背中を見るわたし
さみしい・・・
でも明日、明日にはまた逢える
ああはやく逢いたい
愛する彼に逢いたい

バケモノのわたしがいま
生きていてよかったと思ってる
これが恋？
愛なのかな？





わたしたちはそれから
ずっとお互いの愛を
確かめあった



わたしの一番大切な場所オマシコが
満たされるその喜び
わたしはその喜びが一生続くことを望んだ
だけであるとき気づいたの

彼の魂が
弱くなっていることを

・・・そうわたしは呪霊娘
人間の魂を吸って生きている・・・バケモノ

彼と別れたくない
ずっと一緒にいたい

だけどそれでは彼はいつか・・・消えてしまう

バケモノのわたしが愛する人をつくるのはやはり認められていない・・・のね

わたしは自分の運命を呪った

バケモノである自分を
呪霊娘である自分を

だけど呪霊娘だからこそできることがある
彼をまもれることが



今日不思議なことがあってね
僕をいじめる連中が行方不明になったって

ちゅぱちゅぱ♪
ちゅぱちゅぱ♪



きつとあなたがいい子だから
神様が悪い子を消してくれたのかも

そうなのかな？
そうだったらうれしいな
おっと、うれしいなんていっちゃ
だめだよな

あっ！
もうだめ！
いっちゃうっ！

しゅにっしゅにっ
しゅにっしゅにっ

どびゅどびゅ
どびゅどびゅ

しゅにっしゅにっ
しゅにっしゅにっ

あんっ！あんっ！
あんっ！あんっ！

じゅぽじゅぽ
じゅぽじゅぽ

わたしもういきまうっ！

じゅぽじゅぽ
じゅぽじゅぽ

ぼくももう
だめ！



どろばあ〜んっ！

じゅぽじゅぽ
じゅぽじゅぽ



あ〜んっ！
オマンロギもちいっ！

じゅぽじゅぽ
じゅぽじゅぽ

どぴゅどぴゅ
どぴゅどぴゅ

ぽーぽくもー！

僕もよくわからない
でも、哀しそうに見えるから

・ ・ ・ しあわせ ・ ・ ・
 幸せすぎるから
 幸せすぎて哀しくな
 ずっと幸せじゃなくな
 ったから
 幸せに慣れてないのか
 かな

しし
ゆゆ
ここ
しし
ゆゆ
ここ
♪♪

僕も幸せに慣れたらないよ
きみに逢わなかったら一生
幸せはなかったかも

いっしょに遊ぼう

しゅしゅしゅしゅしゅしゅ

うれしい！
わたしの口の中に
出して

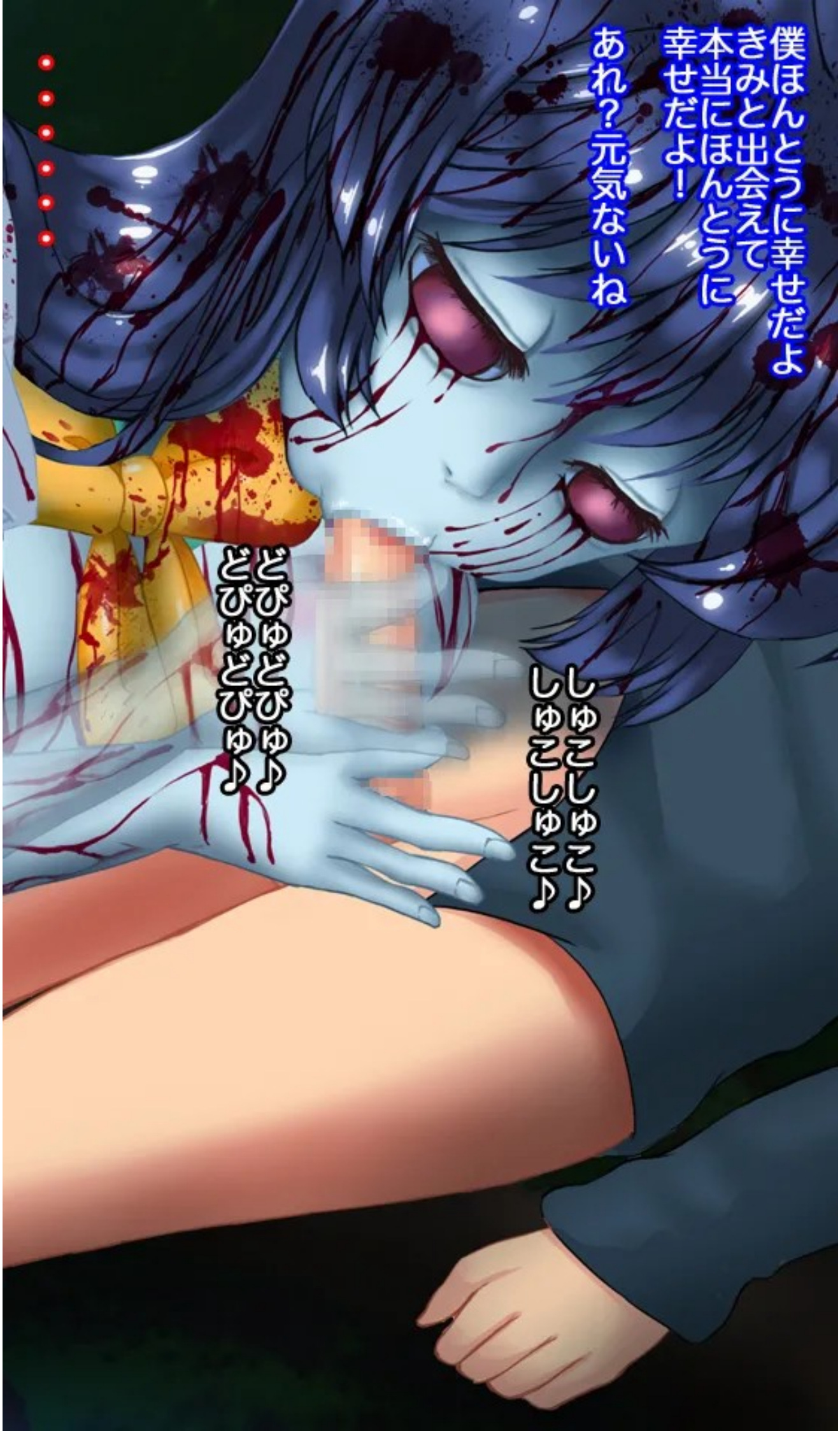


僕ほんとうに幸せだよ
きみと出会えて
本当にほんとうに
幸せだよ！

あれ？元氣ないね

しゅんしゅんしゅんしゅん
しゅんしゅんしゅんしゅん

どぴゅどぴゅどぴゅどぴゅ
どぴゅどぴゅどぴゅどぴゅ



そんなことないわ
わたしもあわせよ
あなたのものをこうして
飲むことができるんですもの

そうだよね
これからずっとふたりは
幸せでいようね





（このままこのまま
このままわたしと一緒にいたら彼が……
彼を失うのはいや！
でも、彼が死んでしまうのはもつといや！

あれ？
なんだか眠気が……

・ ・ ・ ・ ・ 疲れたのかな？
わたしが送ってあげるから安心して
おやすみなさい

ありがとう
じゃあ少し眠るね



う、うくん
もうこんな時間かあ
学校いかなくちや

・・・あれ？

なにか忘れているような
大切ななにか
僕が好きな人の・・・

彼女もいない僕がそんなことないよな

涙って流せないほうが哀しいのね



わたしをバケモノ扱いしないあなた
わたしをかいい女の子だといってくれたあなた
そしてわたしを好きになっけてくれたあなた
本当にうれしかったです



でもわたしはやっぱバケモノなの
人間の命を奪うバケモノなの
・・・さようならわたしの愛した人
わたしよりかわいい娘と出会えることを陰ながら・・・祈っています